

めざすはスーパーターミナル・ナゴヤ!

2027年度のリニア中央新幹線開業に向けて、名古屋駅周辺の新たなまちづくりが始まります。
来る人も、住む人も、心躍る交流空間に!



写真:リニア中央新幹線を迎える名古屋駅周辺をイメージし、デジタル加工を施したものです。

名古屋駅周辺まちづくり構想 概要版

平成26年9月 名古屋市

名古屋駅周辺まちづくり構想 概要版

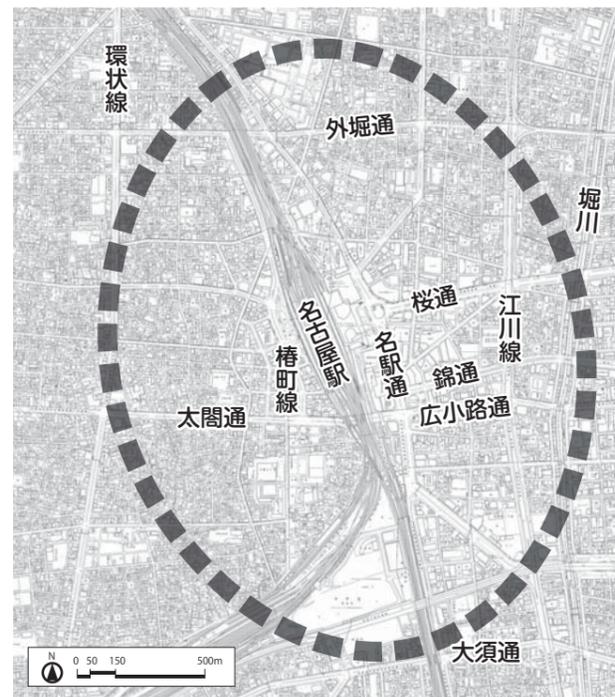


■ 構想の目的

- リニア開業後のまちを見据えた概ね15年後を目標年次とします。
- 多様な主体がまちづくりを進めるための共通目標となる基本方針と具体的な取組みを明らかにします。
- リニアが整備されることにより、特にまちづくりに必要とされることを中心に取りまとめます。

■ 構想の対象範囲

名古屋駅を中心に右図に示す円で囲まれた区域を概ねの対象範囲としています。



■ 目標とするまちの姿

世界に冠たるスーパーターミナル・ナゴヤ

～国際レベルのターミナル駅を有する魅力と活力にあふれるまち～

高いレベルの機能性を備えたまちづくりを着実に進めるとともに、広く叡智を集め、世界の人々が集まり、魅了し続けるまちを目指します。

■ まちづくりの基本方針

【基本方針1】 国際的・広域的な役割を担う圏域の拠点・顔を目指す

- (1) 国際的・広域的なビジネス拠点・交流拠点を形成する
- (2) 玄関口にふさわしい風格とにぎわいを感じさせる顔づくりを進める
- (3) ビジネス拠点・交流拠点にふさわしい安全性を確保するとともに、環境負荷の少ないまちを形成する

【基本方針2】 誰にも使いやすい国際レベルのターミナル駅をつくる

- (1) 初めての人や外国人にもわかりやすいターミナル駅を形成する
- (2) リニアの速達性を活かすなど交通機関相互の乗換利便性を向上する

【基本方針3】 都心における多彩な魅力をもったまちをつくり、つないでいく

- (1) 城下町から超高層ビル群まで新旧織り交ぜた多様なまちの魅力を育て、活かす
- (2) 人が主役の歩いて楽しい空間を形成し、回遊性を高める

【基本方針4】 リニア開業を見据え、行政と民間が一丸となって着実に構想を実現する

- (1) まちづくり構想を実現するため、行政がリーダーシップを発揮するとともに、行政と民間、民間相互など様々な主体が連携・協働してまちづくりを推進する

【基本方針1】

国際的・広域的な役割を担う圏域の拠点・顔を目指す

- (1) 国際的・広域的なビジネス拠点・交流拠点を形成する
- (2) 玄関口にふさわしい風格とにぎわいを感じさせる顔づくりを進める
- (3) ビジネス拠点・交流拠点にふさわしい安全性を確保するとともに、環境負荷の少ないまちを形成する

ビジネス拠点・交流拠点に必要な都市機能を強化する

① ビジネス拠点性を高める都市機能の強化

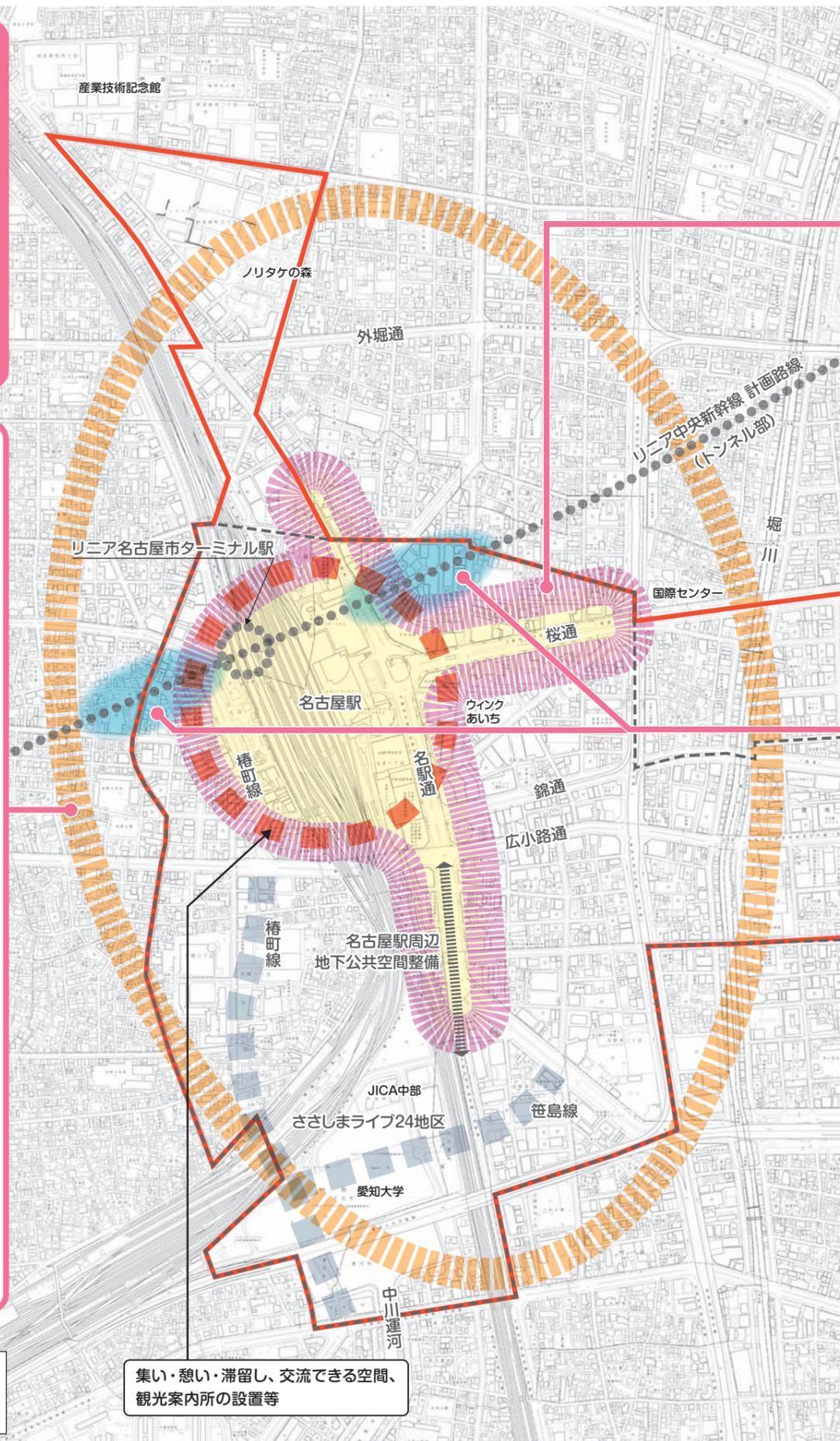
- 交通利便性を活かし、ものづくりの圏域の中核として、また、産業の進化と成長の起点として、業務・支援機能、ビジネス交流機能、技術等を発信する機能、大学・専門学校等の立地を進めます。
- 都市再生特別地区などの都市計画制度を活用して、都市機能強化に資する民間再開発を進めます。

② 交流を促進し、来訪者をもてなす機能の強化

- 来訪者が、“集い・憩い・滞留し、交流できる空間”を駅・駅前広場やその周辺で確保します。
- “観光・情報案内、文化発信機能”、商業機能、宿泊機能の立地を進めます。
- 都市再生特別地区などの都市計画制度を活用して、都市機能強化に資する民間再開発を進めます。

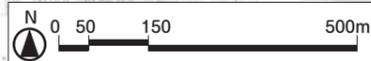


駅前広場周辺などにおけるゆとりある滞留空間のイメージ



〈凡例〉
 — 都市再生緊急整備地域
 - - - 特定都市再生緊急整備地域

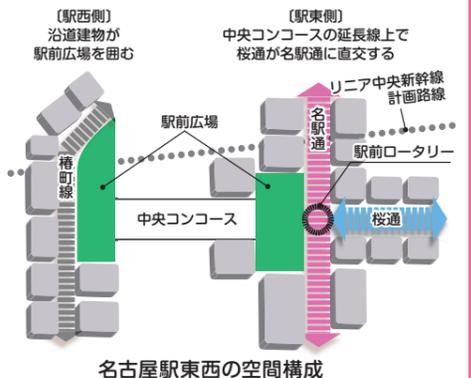
集い・憩い・滞留し、交流できる空間、観光案内所の設置等



駅・駅前広場を中心に象徴的空間を形成する

③ 公共空間と沿道建物が一体となって魅力ある空間を形成

- 駅・駅前広場を中心に、名駅通・桜通・椿町線と沿道建物が一体となって名古屋大都市圏の顔となるような風格やにぎわいを感じられる空間を形成します。
- 空間のデザインについて広く叢智を集め、世界に冠たるスーパーターミナル・ナゴヤにふさわしいものを目指します。



名古屋駅東西の空間構成

リニア駅周辺街区の面的整備を推進する

④ 周辺街区を含むまちづくりの推進

- リニア駅は、開削工法により施工される予定ですが、不整形な残地や未接道の土地が生じることや、上部にまとまった空地が生じる可能性があります。駅が整備されるエリアは、名古屋駅に近接する貴重な土地であることから、その上部空間の有効活用とともに、その周辺街区を含めた面的なまちづくりを進めます。



〔検討すべき内容〕

- ・ 顔づくり、拠点づくり
- ・ 上部空間の有効活用
- ・ 道路再編

- ・ 防災機能を有する広場空間の確保
- ・ リニア駅周辺街区への地下動線の確保
- ・ タクシー滞留機能や一般車送迎機能の配置
- ・ 観光・ツアーバス等の乗降機能、自転車駐車場の配置

〔調整事項〕
 面的なまちづくりの手法・対象区域、リニア計画との整合、地下街店舗・設備等の移設などの機能確保

防災性が高く、エネルギー効率の高いまちを形成する

⑤ 防災性の向上

- 大規模地震発生時の帰宅困難者対策や浸水対策を推進します。
- 地下街の改善を進めます。
- 高い防災性を備えた建築物の整備を進めます。

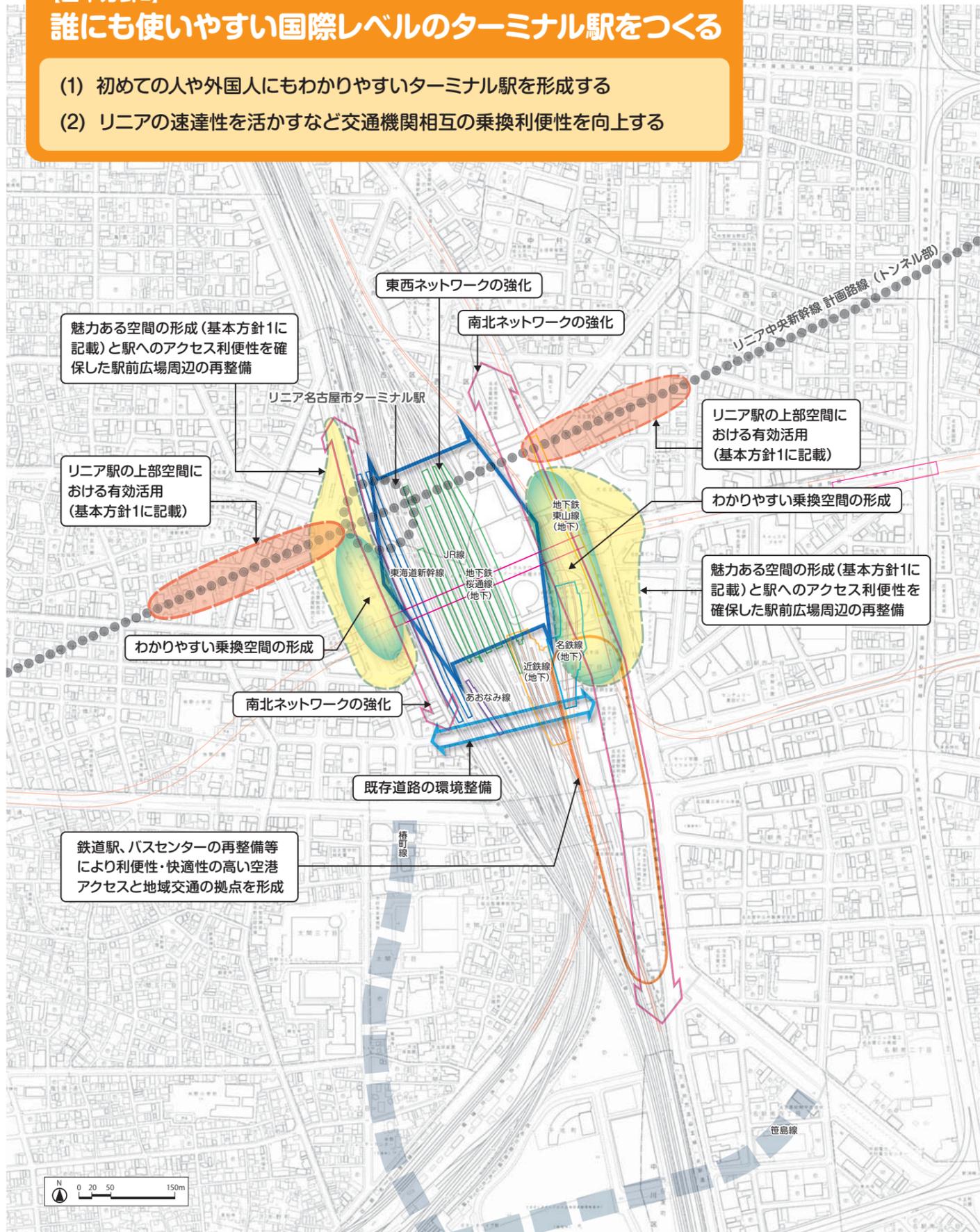
⑥ 環境負荷の低減

- 環境性能の高い建築物の整備、エネルギーの面的利用の推進などヒートアイランドの緩和にも資する環境負荷の少ないまちづくりを推進します。

【基本方針2】

誰にも使いやすい国際レベルのターミナル駅をつくる

- (1) 初めての人や外国人にもわかりやすいターミナル駅を形成する
- (2) リニアの速達性を活かすなど交通機関相互の乗換利便性を向上する



誰にでもわかりやすく利用しやすい乗換空間を形成する

① リニアと各交通機関との結節性を確保

●リニアの速達性を活かすため、名古屋駅を訪れる人々の多様な目的に応じた乗換利便性を確保し、乗換主動線の明確化を図ります。また、国外からの来訪者など、初めての人にもわかりやすく利用しやすい乗換空間を形成します。

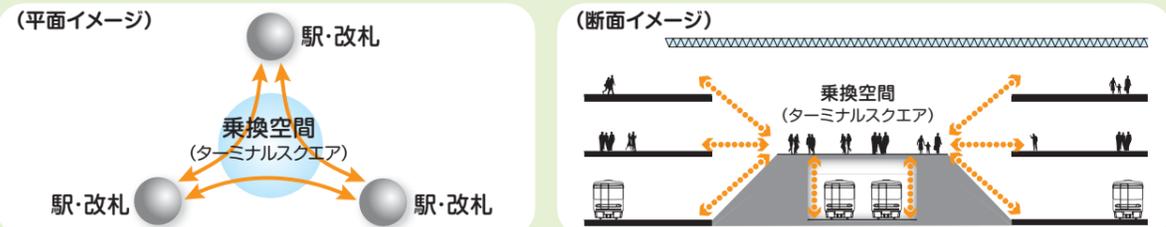
② 乗換主動線の直線化と円滑化

●乗換主動線をできるだけ直線化することで、初めて訪れる人にもわかりやすく、利用しやすい乗換を実現します。
●ユニバーサルデザインの考え方に基づいて、高齢者や身体障害者等の上下移動や距離の長い水平移動の負担軽減を図るため、主要な乗換動線にエスカレーターやエレベーター、ムービングウォーク等を効果的に配置します。

③ 「(仮称)ターミナルスクエア」の形成

●JR在来線、名鉄、近鉄、地下鉄東山線の改札やバスターミナル等が設置されている駅東側や、東海道新幹線、JR在来線、地下鉄桜通線、あおなみ線等の改札が設置されている駅西側において、リニアとの乗換も考慮し、わかりやすい乗換空間を形成します。

◆(仮称)ターミナルスクエアのイメージ

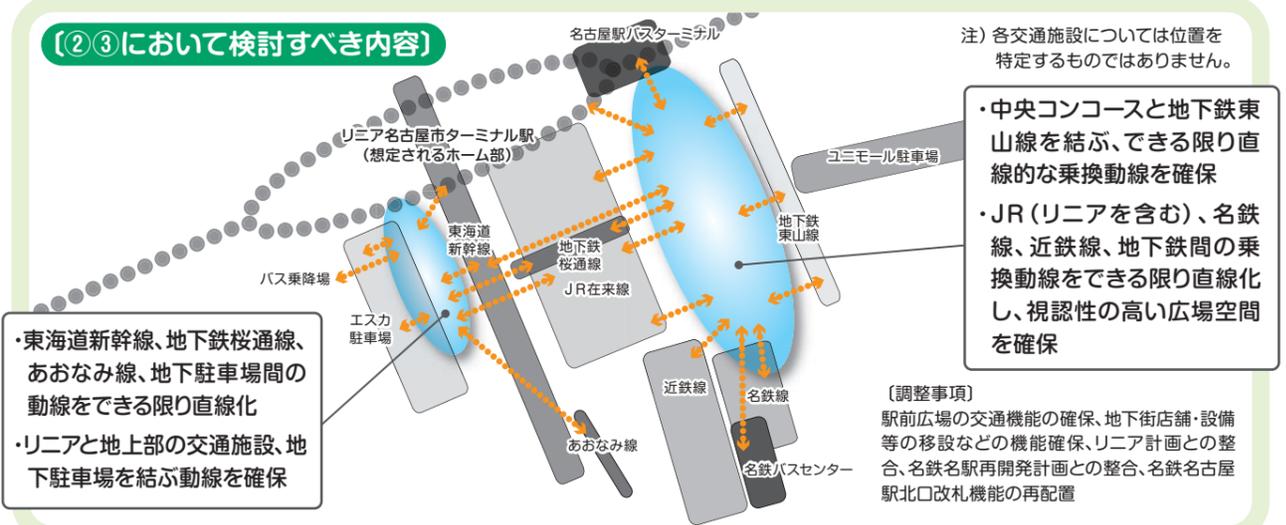


※ターミナルスクエアとは、複数の交通機関相互の乗換動線や、駅とまちをつなぐ動線が交差する箇所において、動線の整流化やわかりやすさ、利便性向上のため、乗換先が一目で見渡せ、上下移動も円滑にでき、案内機能も備えた広場空間です。

◆わかりやすい乗換空間の例



【②③において検討すべき内容】



注) 各交通施設については位置を特定するものではありません。

- ・中央コンコースと地下鉄東山線を結ぶ、できるだけ直線的な乗換動線を確保
- ・JR (リニアを含む)、名鉄線、近鉄線、地下鉄間の乗換動線をできるだけ直線化し、視認性の高い広場空間を確保

【調整事項】
駅前広場の交通機能の確保、地下街店舗・設備等の移設などの機能確保、リニア計画との整合、名鉄名古屋駅再開発計画との整合、名鉄名古屋駅北口改札機能の再配置

④ 乗換を支える案内サインの充実

●国内外からの来訪者を円滑に誘導するとともに、的確な情報提供を行うため、案内サインの充実を図ります。

交通施設を効率的・効果的に配置する

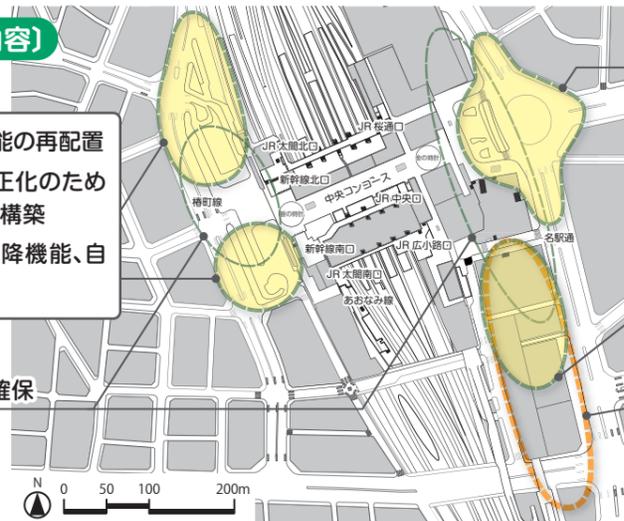
⑤ 道路系交通施設の適切な配置

- 駅東西での利用実態やリニア計画等を踏まえて、駅へのアクセス性を確保し、必要な機能を効率的かつ効果的に配置した駅前広場周辺の再整備を行います。

〔検討すべき内容〕

- ・タクシー、一般車乗降機能の再配置
- ・タクシー滞留車両の適正化のための新たな運行システムを構築
- ・観光・ツアーバス等の乗降機能、自転車駐車場の配置

見通しの良い広場、ゆとりある滞留空間を確保



- ・タクシー、一般車乗降機能の再配置
- ・タクシー滞留車両の適正化のための新たな運行システムを構築
- ・ロータリー交差点の改良

- ・駅ビルへのアクセス性の確保とタクシー乗降場など交通結節機能の再配置

- ・一般車乗降機能を備えた駐車場整備など、駅との円滑な乗換動線を確保
- ・名鉄バスセンターの再整備

〔調整事項〕 タクシー等滞留機能の確保、荷捌き施設の移設先の確保、駐車場設備等の移設先の確保、道路空間再配分による自動車交通への影響検証、リニア計画との整合、名鉄名駅再開発計画との整合、名鉄名古屋駅北口改札機能の再配置、通過交通抑制の具体的方法

⑥ 駅東西にある交通施設間のネットワークを強化

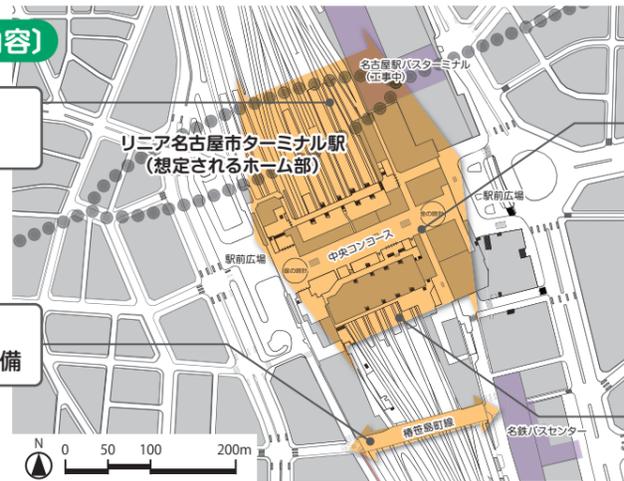
- 国内外からの来訪者に対して、わかりやすく利用しやすい駅空間の形成に向け、乗換の軸となる中央コンコースにおける質の向上に資するとともに、交通施設間のつながり等を向上させるため、駅を横断する東西ネットワークの強化を図ります。

〔検討すべき内容〕

駅東西を結ぶ新たな通路の確保(地上)

リニア名古屋駅ターミナル(想定されるホーム部)

椿島町線の快適な歩行環境の整備

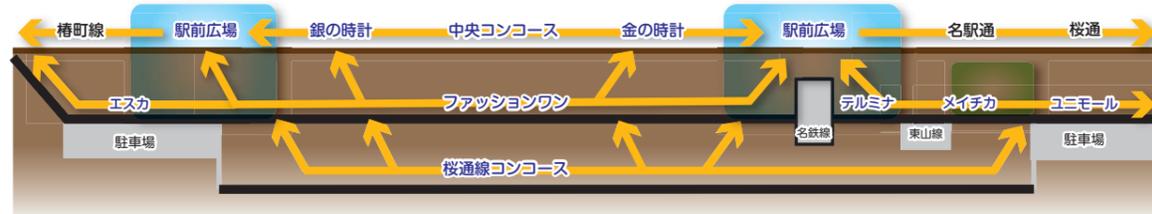


既存通路の有効活用

- ・中央コンコースの初めての人に対するわかりやすさ利用しやすさの向上
- ・ファッションワン、地下鉄桜通線コンコースなどの改善・強化

駅東西を結ぶ新たな通路の検証

◆各階層による東西ネットワーク

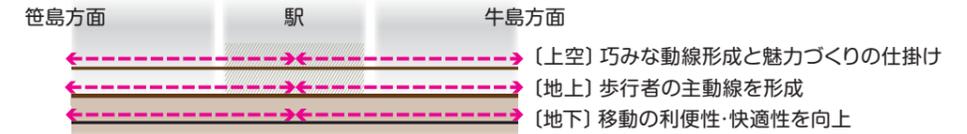


〔調整事項〕 リニア計画との整合、地下街店舗・設備等の移設などの機能確保、椿島町線の自転車駐車場機能の確保

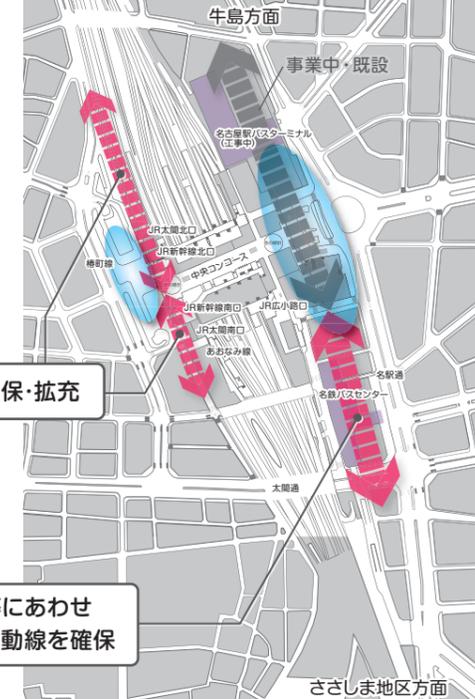
⑦ 交通施設間や駅とまちをつなぐ南北ネットワークの強化

- 駅東側では、民間再開発とも連携しつつ、南北方向の重層的な歩行者ネットワークの強化を図ります。
- 駅西側では、駅前広場の再整備などにあわせ、南北方向の歩行者ネットワークの強化を図ります。

〔検討すべき内容〕 ◆重層的な南北ネットワークのイメージ(駅東側)



(上空・地上部)



南北動線の確保・拡充

民間再開発等にあわせ重層的な南北動線を確保

(地下部)



〔調整事項〕 地下鉄東山線設備等の機能確保、地下街店舗・設備等の移設などの機能確保、リニア計画との整合、名鉄名駅再開発計画との整合

広域道路ネットワークへのアクセス性改善を推進する

⑧ 駅と都市高速道路とのアクセス性の向上

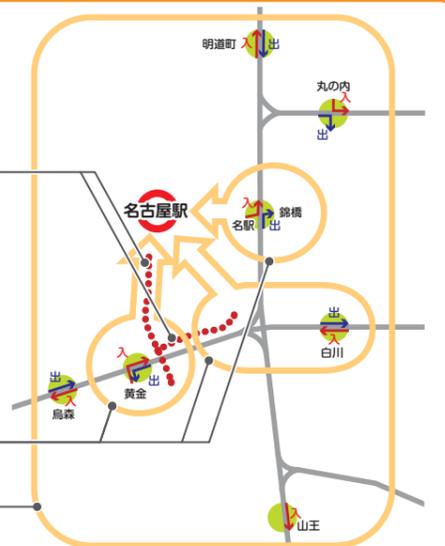
- リニアの速達性を活かし、充実した高速道路ネットワークを最大限に活用できるよう、通過交通の迂回・分散を図りつつ、駅と高速道路とのスムーズなアクセス性を確保します。

〔検討すべき内容〕

椿町線、笹島線の整備・活用

- ・駅から高速道路へのアクセス道路の改良
- ・高速道路出入口の追加・改良等

駅との結節を含めた高速道路ネットワーク全体の充実



〔調整事項〕 自動車専用道路網のあり方、駅周辺の市街地に与える効果・影響

【基本方針3】

都心における多彩な魅力をもったまちをつくり、つないでいく

- (1) 城下町から超高層ビル群まで新旧織り交ぜた多様なまちの魅力を育て、活かす
- (2) 人が主役の歩いて楽しい空間を形成し、回遊性を高める

■ 地区の特色を活かしたまちをつくる

① 多彩な地域資源を活かした地域まちづくりの推進

- 名古屋駅周辺地区にある多彩な地域資源を活かすとともに、新たな地域資源を発見・創造し、育てることにより、まちの魅力を高めます。
- 地域の人々が中心となって、地域がより良くなるための地域まちづくりを進めます。
- 地域まちづくりや民間再開発を進める組織の活動をサポートします。

■ 訪れた人が心地よさを感じる空間を形成する

② 水辺と緑を活用したまちの魅力向上

- 名古屋駅周辺地区にある貴重な水辺である堀川・中川運河を活かし、まちの魅力向上を図ります。
- 公園や道路、民有地において見える緑を増やし、心地よい都市空間を形成します。



樹木による緑のほか、壁面の緑化などの工夫により緑を増やす

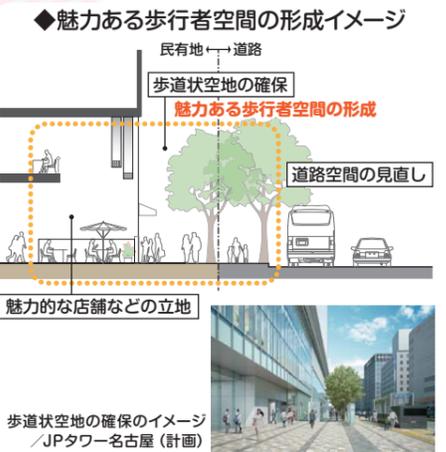


名古屋城

■ 駅からまちへ、まちからまちへつないでいく

③ 魅力ある歩行者空間の形成

- 地上に加え地下の通路空間を活用し、名古屋駅と地域資源を持つまち、まちとまちをつなぐ回遊性の高い歩行者ネットワークを形成します。
- 幹線道路や、幹線道路と地域資源等をつなぐ区画道路を中心とした道路空間の見直しや、民間再開発で確保される民有地内の歩道状空地などを活用して、歩いて楽しい歩行者空間を形成します。



■ 栄、名古屋城などとの連携を強化する

④ 新たな交通手段の導入を検討

- まちの回遊性やにぎわいの向上、都心全体の連携強化を目指して、リニアで訪れた人が名古屋のまちを見ながら移動できる、最新の技術を取り入れたLRTやBRTなどの新たな路面公共交通システム導入について、都心部の公共交通のあり方とあわせて検討していきます。



オーストラリア、メルボルン市
出典：LRT-次世代型路面電車とまちづくり

〈凡例〉
 歩行者空間の拡充やにぎわいの誘導を図る幹線道路
 自動車交通機能以外の機能を担わせる幹線道路
 ※地域の意向を踏まえ、整備区間や整備内容を具体化します。
 都心の他地区との連携
 地域資源
 地元まちづくり団体

【基本方針4】

リニア開業を見据え、行政と民間が一丸となって
着実に構想を実現する

- (1) まちづくり構想を実現するため、行政がリーダーシップを発揮するとともに、行政と民間、民間相互など様々な主体が連携・協働してまちづくりを推進する

目標と進め方を共有してまちづくりを進める

進め方イメージ

- 構想に基づくそれぞれの取組みについてプロジェクト調整会議（仮称）を開催し、調整・協議を進めます。
- それぞれの取組みにおいて、利用者等の視点も踏まえながら、整備計画等を定め、役割分担を明確にし、行政・民間が協力して行動することにより、目標とするまちの姿を着実に実現していきます。

「名古屋駅周辺まちづくり構想」策定

プロジェクト調整会議（仮称）の開催
～構想に基づく取組み毎の調整・協議～

整備計画等の検討・策定

〔整備内容〕〔仕組みづくり〕〔役割分担〕〔資金計画〕〔工程〕

行政・民間が役割分担に従って協力・行動

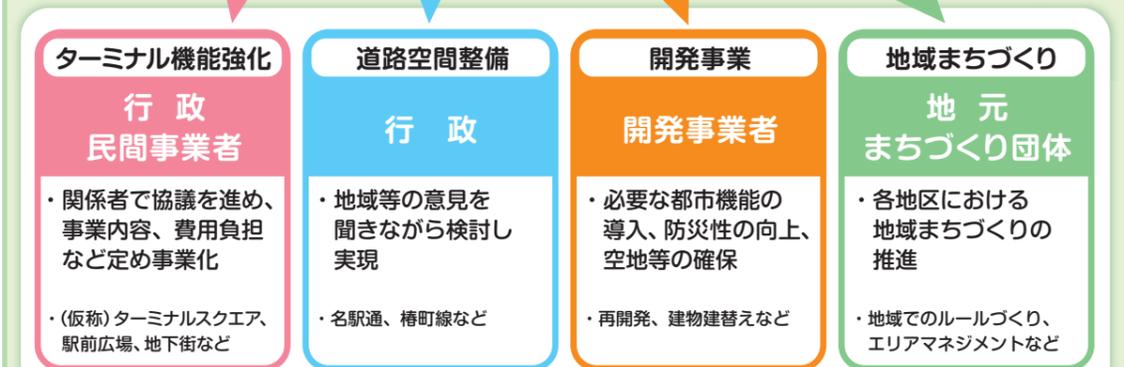
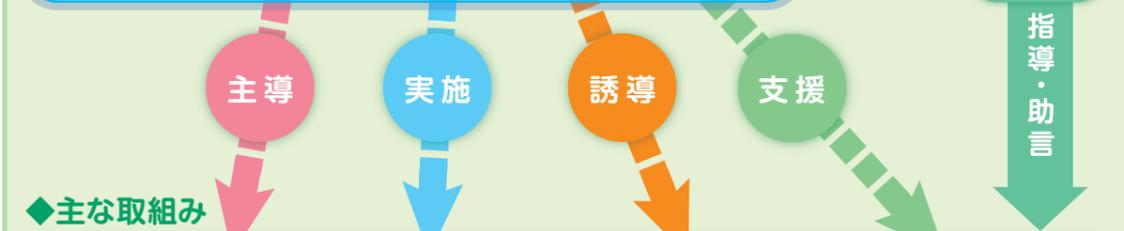
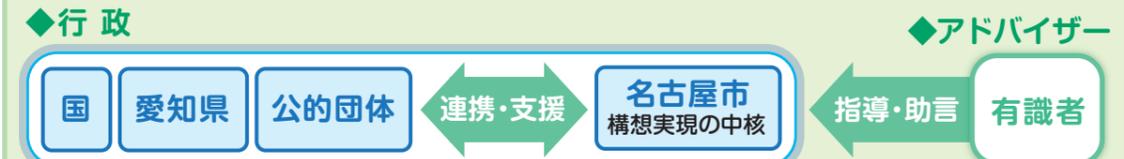
目標とするまちの姿

「世界に冠たるスーパーターミナル・ナゴヤ」の実現

推進体制イメージ

- まちづくり構想の推進について、幅広い視点からの意見を聴取するため、(仮称)名古屋駅周辺まちづくり推進懇談会を設置します。公開の場で行われるこの懇談会において、構想の進捗に関する情報発信、プロジェクト間の情報共有も行います。
- プロジェクト調整会議（仮称）は、名古屋駅周辺地区のまちづくりの関係者を構成員とし、取組み毎に必要なメンバーの参画のもと、調整・協議を進めます。
- 名古屋市は構想実現の中核として国や愛知県などと連携し、それぞれの取組みに対して主導、実施、誘導、支援という役割を担っていきます。
- ターミナル機能強化などを行政が主導し、着実に取り組んでいくことにより、民間や地元の動きをけん引していきます。

プロジェクト調整会議（仮称）の構成員イメージ



行政が主導し、着実に取り組むことにより、民間・地元の動きをけん引!!

連携・支援

関係団体等

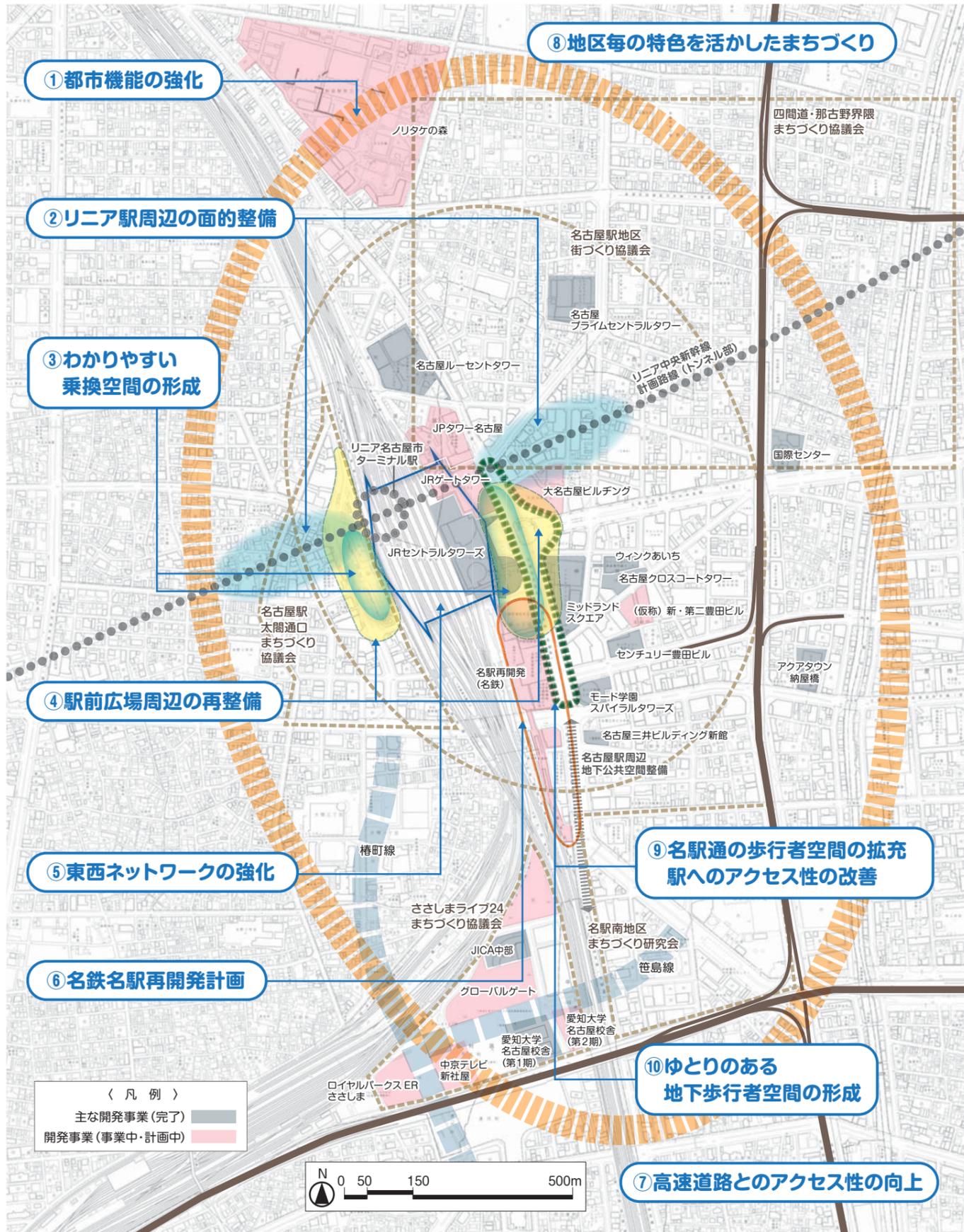
名古屋駅周辺地区のまちづくりに関する団体 財界 近隣自治体 など

（仮称）名古屋駅周辺まちづくり推進懇談会

報告・意見

主要プロジェクトのスケジュールイメージ

● 構想実現を図るための主要プロジェクトについて、そのスケジュールイメージや主な関係者を示しています。



	平成26年度 (2014年度)	(前期)	平成32年度 (2020年度)	(後期)	平成39年度 (2027年度)	(主な関係者)
① 都市機能の強化	インセンティブの検討		都市再生特別地区を活用した民間再開発			・名古屋市 ・国、愛知県 ・開発事業者
② リニア駅周辺の面的整備	整備内容の検討	必要な手続	建物移転・土地整備・建物整備			・名古屋市 ・国、愛知県 ・鉄道事業者 ・開発事業者
③ わかりやすい乗換空間の形成	整備内容の検討	整備計画の策定 必要な手続	設計・整備			・名古屋市 ・国、愛知県 ・鉄道事業者 ・地下街会社
④ 駅前広場周辺の再整備	整備内容の検討	整備計画の策定 必要な手続	設計・整備			・名古屋市 ・鉄道事業者 ・地下街会社 ・交通施設管理者
⑤ 東西ネットワークの強化	(新たな東西通路の確保)		整備計画の検討・策定	必要な手続	設計・整備	・名古屋市 ・鉄道事業者
	(既存通路の有効活用)		整備内容の検討	整備計画の策定 必要な手続	設計・整備	
⑥ 名鉄名駅再開発計画	(鉄道駅・バスターミナルの再整備)		整備方針の検討・策定	必要な手続	設計・整備	・名古屋市 ・鉄道事業者 ・開発事業者
⑦ 高速道路とのアクセス性の向上	整備内容の検討	整備計画の策定 必要な手続	設計・整備			・名古屋市 ・国、愛知県 ・高速道路公社
⑧ 地区毎の特色を活かしたまちづくり	地域まちづくりの組織づくり 将来像づくりと合意形成 エリアマネジメントの実践 など		地区毎に応じた実施			・名古屋市 ・まちづくり団体
⑨ 名駅通の歩行者空間の拡充 駅へのアクセス性の改善	整備内容の検討	整備計画の策定 必要な手続	設計・整備			・名古屋市 ・鉄道事業者 ・地下街会社 ・交通施設管理者 ・まちづくり団体
⑩ ゆとりのある地下歩行者空間の形成	整備内容の検討	整備計画の策定 必要な手続	設計・整備			・名古屋市 ・地下街会社 ・開発事業者

名古屋駅周辺まちづくり構想 概要版
世界に冠たるスーパーターミナル・ナゴヤ
～国際レベルのターミナル駅を有する魅力と活力にあふれるまち～

名古屋市 住宅都市局 都心開発部
リニア関連・名駅周辺まちづくり推進室

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

TEL: 052-972-3986 FAX: 052-972-4171

電子メール: a3981@jutakutoshi.city.nagoya.lg.jp